大阪府条例第　　　号

　　　大阪府議会委員会条例の一部を改正する条例

第一条　大阪府議会委員会条例（昭和三十一年大阪府条例第四十五号）の一部を次のように改正する。

　　次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

|  |  |
| --- | --- |
| 改正後 | 改正前 |
|  |  |
| （常任委員会の名称及び所管）第二条　（略）　一―六　（略）　七　（略）㈠　（略）㈡　大阪都市計画局に関する事項㈢　（略）㈣　建築部に関する事項　八　（略）２　（略） | （常任委員会の名称及び所管）第二条　（略）　一―六　（略）　七　（略）㈠　（略）㈡　（略）㈢　住宅まちづくり部に関する事項　八　（略）２　（略） |
|  |  |

第二条　大阪府議会委員会条例の一部を次のように改正する。

　　次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

|  |  |
| --- | --- |
| 改正後 | 改正前 |
|  |  |
| （常任委員会の名称及び所管）第二条　（略）　一　（略）　　㈠・㈡　（略）㈢　万博推進局に関する事項㈣―㈧　（略）　二―八　（略）２　（略） | （常任委員会の名称及び所管）第二条　（略）　一　（略）　　㈠・㈡　（略）㈢―㈦　（略）　二―八　（略）２　（略） |
|  |  |

　　　附　則

（施行期日）

１　この条例中第一条の規定は令和三年十一月一日から、第二条の規定は大阪府組織条例の一部を改正する条例（令和三年大阪府条例第　　　号）第二条の規定の施行の日から施行する。

（経過措置）

２　この条例の施行の際、改正前の大阪府議会委員会条例（以下「旧条例」という。）の規定に基づく総務常任委員会及び都市住宅常任委員会の委員長、副委員長及び委員に選任されている者は、それぞれ改正後の大阪府議会委員会条例（以下「新条例」という。）の規定に基づく総務常任委員会及び都市住宅常任委員会の委員長、副委員長及び委員として引き続き在任するものとし、その任期は、旧条例の規定に基づく常任委員会の委員の残任期間とする。

３　この条例の施行の際、旧条例の規定に基づく総務常任委員会及び都市住宅常任委員会に付託されている事件は、新条例の規定に基づく総務常任委員会及び都市住宅常任委員会に付託されたものとみなす。